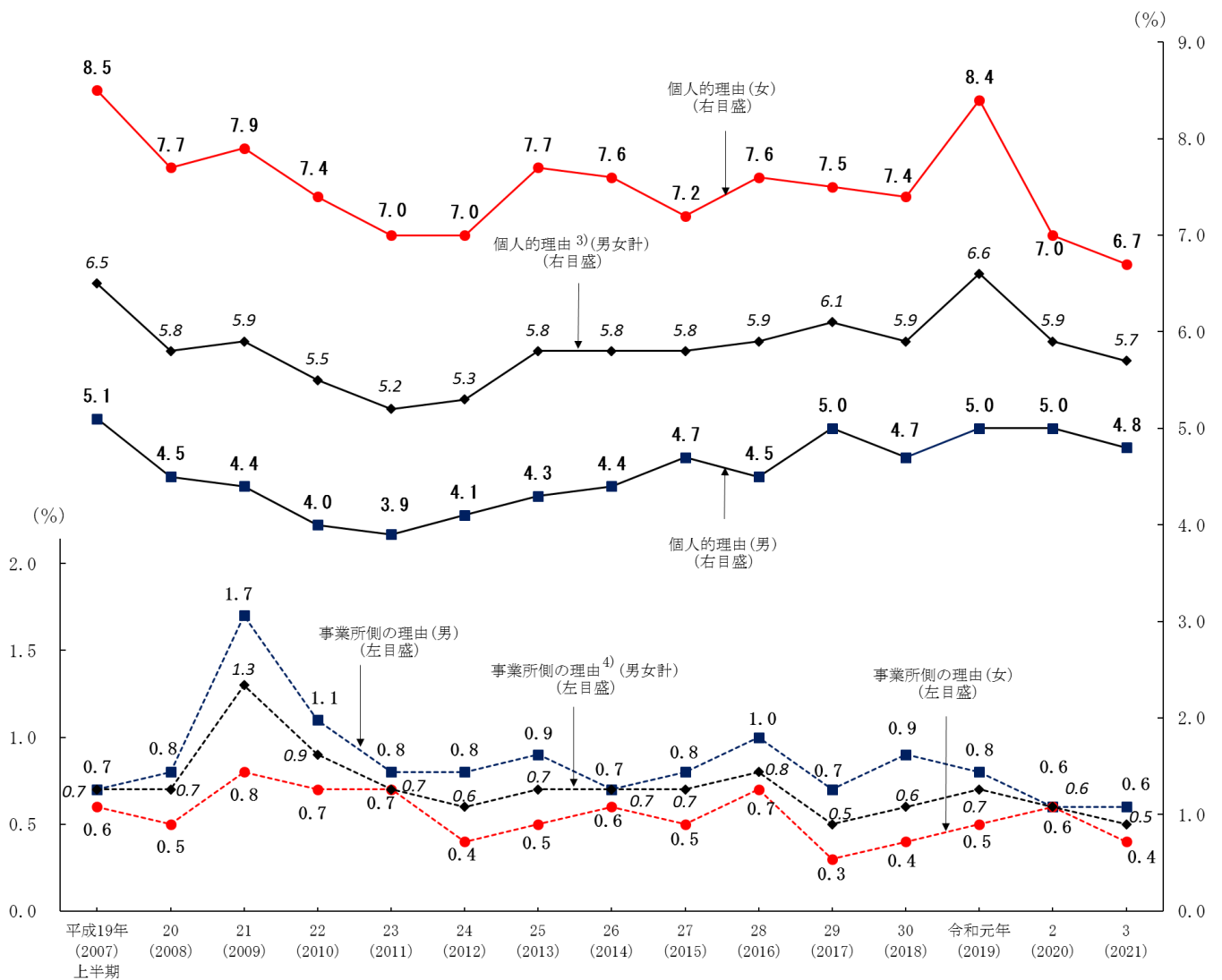


## 5 離職理由別離職の状況

令和3年上半期の離職率を離職理由別にみると、「個人的理由」（「結婚」「出産・育児」「介護・看護」及び「その他の個人的理由」の合計）によるものは5.7%、「事業所側の理由」（「経営上の都合」「出向」及び「出向元への復帰」の合計）によるものは0.5%で、前年同期と比べると「個人的理由」は0.2ポイント、「事業所側の理由」は0.1ポイントそれぞれ低下した。

男女別にみると、「個人的理由」によるものは、男性は4.8%、女性は6.7%で、前年同期と比べると、男性は0.2ポイント、女性は0.3ポイント低下し、「事業所側の理由」によるものは、男性は0.6%、女性は0.4%で、前年同期と比べると、男性は横ばい、女性は0.2ポイント低下した。（図6）

図6 離職理由<sup>1)</sup>別離職率<sup>2)</sup>の推移（各年上半期）



注：1) 「離職理由」は離職者がいた事業所が回答した理由である。

$$2) \text{ 離職理由別離職率} = \frac{\text{離職理由別離職者数}}{\text{1月1日現在の常用労働者数}} \times 100 (\%)$$

3) 「個人的理由」は「結婚」「出産・育児」「介護・看護」及び「その他の個人的理由」の合計である。

4) 「事業所側の理由」は「経営上の都合」「出向」及び「出向元への復帰」の合計である。